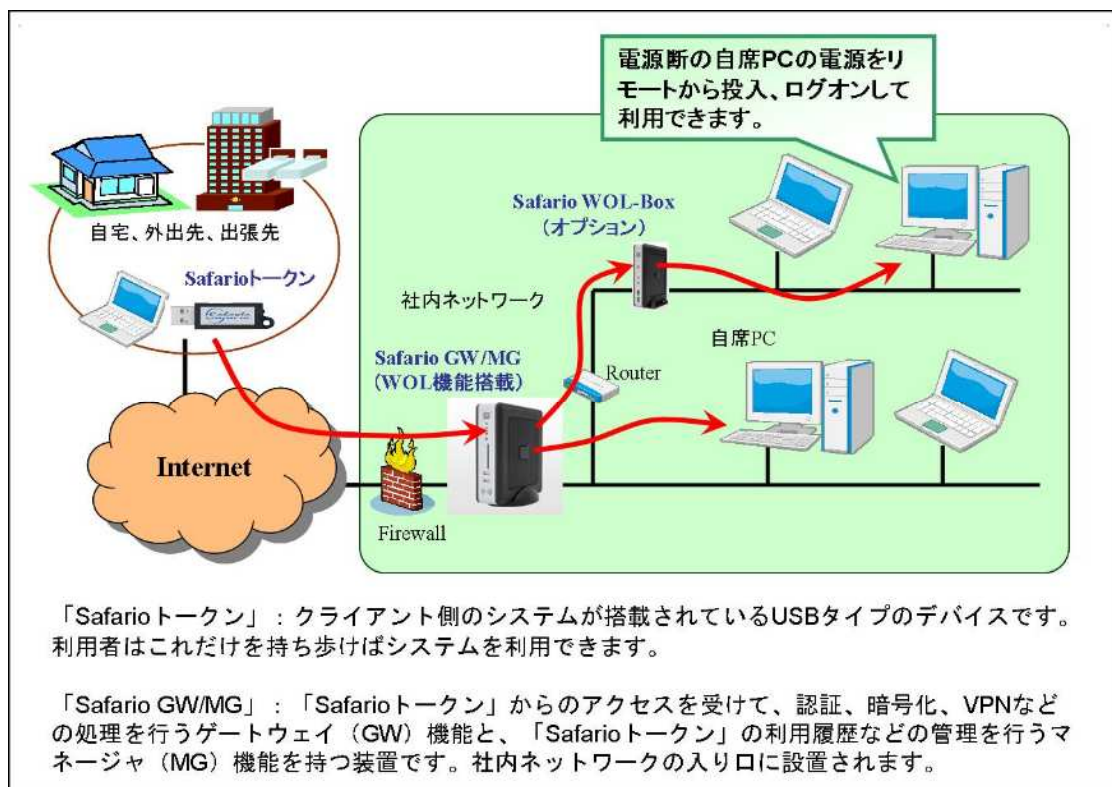


沖コンサルティングソリューションズ株式会社
沖電気工業株式会社

OKI、USB 型シンククライアント「Safario® V3 WOL ソリューション」を販売開始

～ リモートから PC 電源の ON・OFF 操作を可能にする WOL 機能を追加 ～

OKIグループでコンサルティングサービスおよびソリューション提供を行うOKIコンサルティングソリューションズ(社長:浅井 裕、本社:東京都港区、以下OCS)は、USB挿入タイプのシンククライアント¹ソリューション「Safario®(サファリオ)V3」に、WOL(Wake On LAN)²機能を標準機能として搭載し、「Safario V3 WOL ソリューション」として商品化しました。本日よりOKIおよびOCSより販売を開始します。WOL機能は、LANを利用してリモート環境から自席PCの電源を入れる機能です。



「Safario V3 WOL ソリューション」機能概念図】

2008年7月より提供を開始しているUSB型シンククライアント「Safario」は、その後BCP³対応に強化した「Safario パンデミックパック」、利用環境の拡大などを実現した「Safario V3」へと進化させてきました。このたび、リモート環境から自席PCを利用したいという市場ニーズを反映し、WOL機能を追加することにより、緊急時の対応力を強化し、さらなる利便性・可用性の向上を実現しました。

シンクライアントを利用してリモート環境から自席 PC に接続する場合、自席 PC の電源がオンになっている必要があります。しかし、セキュリティ確保の観点から、帰宅時、外出時には自席 PC の電源を切断することをルール化している企業も増えてきました。「Safario V3 WOL ソリューション」では、電源の切られた自席 PC にリモート環境から接続する場合、リモート側の操作により自席 PC の電源を投入する WOL 機能を搭載しました。

従来、WOL 機能を実現するためには専用の機器を必要としていましたが、「Safario V3 WOL ソリューション」では標準機能として実現しており、追加の機器が不要となりました。価格も従来製品と同じまま、WOL 機能を提供します。これにより、災害やインフルエンザなどでの自宅待機、夜間の緊急時、出張先など、さまざまな場面で、職場の自席 PC にリモート先から電源を入れ、ログオンして業務を行い、終了後にまた電源を切断することが可能となるため、セキュリティを確保しつつ利便性・可用性の向上を実現しました。

OCS は、今後も業界・業種ごとのご利用形態に応じたりモートアクセス環境を提供し、お客様の事業継続性およびオフィス生産性の向上を支援していきます。

【販売計画】

標準販売価格： 最小構成（10 クライアント）で 800,000 円 （税別）
（センター側装置であるアプライアンス「Safario GW / MG」1 式
およびクライアント用の「Safario トークン」10 個）

出荷開始時期： 2011 年 10 月 4 日

販売目標： 100 システム（今後 1 年間）

【「Safario V3 WOL ソリューション」機能の補足説明】

1. 「Safario WOL-Box」

大規模なネットワークにおいて、設置されている多くのルータによる WOL 機能の阻害を回避するため、本ソリューションでは「Safario WOL-Box」をオプションとして用意しました。

「Safario WOL-Box」は、「Safario GW/MG」から発信される電源投入用のパケットを、ルータなどで遮断される場合、目標とする自席 PC まで中継します。

2. WOL 機能とモードとの関係

WOL 機能は、Windows[®]を立ち上げた後シンクライアントソフトを起動する「バーチャルモード」と、USB トークンから直接起動する「ブートモード」の、どちらのモードでも利用可能です。

- ・ バーチャルモード：既に Windows[®]が起動されている状態で、「Safario トークン」を USB に挿入しシンクライアントソフトを起動するモード。挿入するだけで自動的に起動されます。また、「Safario」は起動後 Windows[®]とは切り離された状態で稼働します。
- ・ ブートモード：「Safario トークン」を PC の USB ポートに挿入してから電源を投入することで、「Safario トークン」からシンクライアントソフトを直接起動するモード。PC のハードディスクドライブにインストールされた Windows[®]は起動されません。

【用語解説】

1：シンクライアント

サーバ側でアプリケーションソフトやファイルなどの資源を管理し、クライアント側には最低限の機能しか持たないシステム。

2：WOL (Wake On LAN)

自席のデスクトップ PC などに、リモートから電源を投入する機能。これにより、電源が切れている PC に対しリモートから電源を投入して Windows を起動、ログオンして業務を遂行することが可能となる。

3：BCP (Business Continuity Plan)

大災害や大事故、疫病の流行、犯罪被害、社会的混乱など、通常の業務遂行が困難になる事態が発生した場合に、事業の継続や復旧を速やかに遂行するためにあらかじめ策定しておく計画のこと。

- 沖電気工業株式会社は通称を OKI とします。
- 沖コンサルティングソリューションズ株式会社は、通称を OKI コンサルティングソリューションズとします。
- Safario は、沖コンサルティングソリューションズ株式会社の登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。

----- 本件に関する報道機関からのお問い合わせ先 -----

広報部

電話：03-3501-3835

e-mail：press@oki.com

----- 本件に関するお客様からのお問い合わせ先 -----

OKI コンサルティングソリューションズ

URL：http://www.okiconsulting.com/solutions/so_saf210.html